

宿泊約款

第1条(適用範囲)

1 当ホテルがお客様との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款と一体となる利用規則(以下、「利用規則」といいます。)の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。

2 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらずその特約が優先するものとします。

第2条(宿泊契約の申込み)

1 当ホテルに宿泊契約の申込み(宿泊予約)をしようとする方は、旅館業法第6条、同法施行規則第4条の2及び当ホテルの所在する都道府県の定める条例に基づき、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

- (1)お客様の氏名
- (2)宿泊日及び到着予定時刻
- (3)お客様の連絡先
- (4)その他当ホテルが必要と認める事項

2 前項に基づき当ホテルに申出のあった内容に変更を生じたときは、変更後の内容を速やかに当ホテルに申し出ていただきます。

3 お客様が、宿泊中に第1項(2)の宿泊日を越えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとさせていただきます。

第3条(宿泊契約の成立等)

1 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。

2 前項により宿泊契約が成立したときは、当該宿泊契約にかかる全宿泊期間分の宿泊料金を、宿泊開始前又は当ホテルが指定する日までにお支払いいただきます。

3 次の各号に定める事由が生じたときは、当ホテルは、当該お客様にかかる申込みを、実際には宿泊する意思がないにもかかわらず申込みがなされたものとして取扱うことができるものとし、宿泊契約はその効力を失うものとします。

(1)前項の宿泊料金を同項の定めにより宿泊開始前または当ホテルが指定した日までにお支払いいただけないとき。

(2)前条1項に基づき申出のあった連絡先への連絡を試みても、最初の連絡をした日から起算して10日以内(但し、宿泊日当日までの日数がこれに満たない場合は、宿泊日当日の15時まで)に連絡がとれないとき。

(3)当ホテルからの連絡を拒否されたとき。

4 前項の場合において、当ホテルが、お客様にかかる宿泊契約が効力を失ったものとして処理したときは、当該処理の日にお客様が宿泊契約を解除したものとみなして第5条2項の規定を準用して違約金をお支払いいただきます。

第4条(宿泊契約締結の拒否)

当ホテルは、次に掲げる場合、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

(1)宿泊の申込みが、この約款によらないとき。

(2)満室により客室の提供ができないとき。

(3)災害その他の緊急事態の発生等により、被災者及び災害復旧担当者等のため優先的に客室を提供すべきことが現実に予定されるなど、前号に準ずる事由のあるとき。

(4)宿泊しようとする方が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律及び暴力団排除に関する都道府県条例に定める暴力団もしくは暴力団関係団体その他反社会的勢力の構成員又はその関係者であるとき。

- (5) 宿泊しようとする方が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- (6) 宿泊しようとする方が、伝染性の疾病にかかっていると明らかに認められるとき。
- (7) 宿泊に関し社会通念上相当な範囲を超えるサービスその他の負担を求められたとき。
- (8) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (9) 宿泊しようとする方が泥酔者等で、他のお客様に迷惑を及ぼし、もしくは当ホテルの運営を阻害するおそれがあるとき、又は他のお客様もしくは当ホテルの従業員に対し、迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- (10) 宿泊しようとする方について、心身の不調が明らかに認められる状態であるとき。
- (11) 宿泊しようとする者が、未成年者のみで宿泊するとき。
- (12) 宿泊する権利を他に譲渡する目的で、宿泊の申込みをしたとき。
- (13) 実際には宿泊する意思がないにもかかわらず、宿泊の申込みをしたとき。
- (14) その他、各種法令又は都道府県条例等の規定する宿泊を拒むことができる場合に該当するとき。

第5条(お客様の契約解除権)

- 1 お客様は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
- 2 お客様が前項により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合、別表第2に掲げるところにより、違約金をお支払いいただきます。
- 3 お客様が連絡をしないで宿泊日当日の到着予定時刻になっても到着しないときは、当ホテルは、その宿泊契約はお客様により解除されたものとして処理することができるものとします。

第6条(当ホテルの契約解除権)

- 1 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
 - (1) お客様が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律及び暴力団 排除に関する都道府県条例に定める暴力団もしくは暴力団関係団体その他反社会的勢力の構成員又はその関係者であるとき。
 - (2) お客様が、当ホテル内で、暴行、脅迫、恐喝、不当な要求、賭博行為、法令で許可されていない薬物、銃砲、刀剣類及びこれらの類似品の所持もしくは使用、業務妨害、他の利用客に迷惑を及ぼす行為その他法令もしくは公序良俗に反する行為をし、又はこれらの行為をするおそれがあるとき。
 - (3) お客様が伝染性の疾病にかかっていることが明らかに認められるとき。
 - (4) 宿泊に関し合理的な範囲を超えるサービスその他の負担を求められたとき。
 - (5) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
 - (6) 客室での寝タバコ、消防用設備等に対するいたずら等、火災予防・防火 に支障を及ぼす行為をしたとき。
 - (7) 宿泊する権利を譲渡し、又は譲渡しようとしたとき。
 - (8) 宿泊料金のお支払いが確認されないとき。なお、宿泊料金の支払いが確認されない場合とは、支払いが金融機関の窓口営業時間終了の間際に振込の方法によって、もしくは金融機関の営業時間の如何にかかわらずインターネットを介した銀行取引の方法等によってなされたものの、翌日が金融機関の休業日となっているため、宿泊開始前までに振込の事実が確認されない場合を含みます。
 - (9) 未成年者のみの宿泊が発覚したとき。
 - (10) この約款又は当ホテルの利用規則に違反したとき。
 - (11) その他、各種法令又は都道府県条例等の規定する宿泊を拒むことができる場合に該当するとき。

2 前項に基づく解除の通知は、口頭又は第2条に基づき申出のあったお客様の連絡先への電話、電子メール又は書面により行うものとし、当該通知が、第2条に基づき申出のあった連絡先に通知をしても到達しない場合には、第3条3項の規定を適用して、宿泊契約が効力を失ったものとして取扱うことができるほか、通常到達すべき期間を経過した時点をもって到達したものとみなして取扱うことができるものとします。

3 前二項の規定に基づいて宿泊契約が失効した場合には、第1項(3)及び(5)の場合を除き、既払いの宿泊料金があるときは、その返還はいたしかねます。また、宿泊料金が未払いである場合には、宿泊料金相当額を違約金としてお支払いいただきます。

第7条(客室の使用時間)

1 宿泊客が当ホテル(館)の客室を使用できる時間は、午後15時から翌朝11時までとします。ただし、連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の便用に 応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。

(1) レイトチェックアウト、30分毎に、2000円(税別)

(2) アーリーチェックイン、30分毎に、2000円(税別)

第8条(利用規則の遵守)

お客様は、当ホテル内においては、当ホテルの利用規則(下記明記)に従っていただきます。

第9条(料金の支払い)

1お客様が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1に掲げるところによります。

2 前項の宿泊料金等の支払いは、お客様の到着の際又は当ホテルが請求したときもしくは当ホテルが指定した支払期限までに、日本円、当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、デビットカード、クレジットカード又は当ホテルが承認する決済手段を用いる方法により、フロント又は当ホテルが指定する場所において行っていただきます。

第10条(契約した客室の提供ができないときの取り扱い)

1当ホテルは、お客様に契約した客室を提供できないときは、可能な限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

2 当ホテルは、前項に基づく他の宿泊施設のあっ旋に努めたものの、あっ旋ができなかったときは、宿泊契約を解除することができるものとします。この場合における解除の通知については、第6条2項の規定を準用するものとします。また、客室を提供できないことについて、当ホテルの責に帰すべき事由がある場合には、当ホテルは、当ホテルに故意又は重過失のある場合を除き、お客様に別表第3に掲げるところにより補償料を支払い、その補償料をもって損害賠償とさせていただきます。

第11条(駐車場の責任)

1お客様が当ホテルの自走式の駐車場をご利用になる場合、当ホテルは駐車場所をお貸しするものであって、車両の保管責任まで負うものではありません。但し、当ホテルの駐車場内においてお客様に生じた車両もしくは車両内の金品の盗難、滅失、毀損等の損害又は駐車場内での自動車事故について、当ホテルの責に帰すべき事由のあるときは、それが故意又は重過失である場合を除き、当ホテルは、10万円を上限としてその損害を賠償します。

2 当ホテルの従業員の関与なしには車両の入出庫ができない機械式立体駐車場等の駐車施設に駐車した車両に関する駐車施設内での事故による損害賠償責任については、第13条2項及び4項の規定を準用するものとします。

第12条(当ホテルの責任)

当ホテルは、この約款に基づく当ホテルの責任制限条項の規定内容にかかわらず、宿泊契約及びこれに関連する契約の不履行又は不法行為によりお客様に損害を与えた場合において、当ホテルが付保する旅館賠償責任保険が適用されるときは、当ホテルに故意又は重過失のある場合を除き、当該保険により填補される保険金の支払額を上限としてその損害を賠償します。

第13条(お客様の責任)

1お客様によるこの約款もしくは利用規則に違反する行為及びその他お客様の責に帰すべき事由により、当ホテルが客室の清掃・修繕費用の支出、販売機会の喪失その他の損害を被った場合には、お客様にその損害を賠償していただきます。

2 当ホテルにおいて、お客様の責に帰すべき事由により、他のお客様に損害を被らせた場合において、当ホテルが被害者となったお客様にその損害賠償金額相当額を支払った場合には、当ホテルは、損害賠償義務者となるお客様に対し、当ホテルが支払った金額相当額の求償ができるものとします。

第14条(客室の清掃)

1お客様の滞在期間中、泊数に関わらず、当該客室の清掃は、原則として清掃は、行いません。

2 前項客室清掃において、お客様から清掃にリクエストがあった場合、また、当ホテルが必要と認める場合には、随時客室の清掃ができるものとします。

3 前項の客室清掃について、お客様は、これを拒否できないものとします。

4 滞在期間中の清掃が必要な場合は、前日までに申告が必要となります。

※清掃費用については、お部屋の広さで変動いたします。(¥3,300税込～¥6,600税込)

第15条(裁判管轄及び準拠法等)

1お客様と当ホテルとの宿泊契約に関連して発生した全ての紛争に関する裁判管轄は、該当管轄地方裁判所、又は該当管轄簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2 お客様と当ホテルとの宿泊契約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。

3 宿泊約款が複数の言語で作成されている場合に、各宿泊約款での記載に相違、矛盾その他の齟齬があるときは、日本語表記の宿泊約款の記載内容が優先するものとします。

第16条(約款の改定)

この約款は、必要に応じて随時改定することができるものとします。この約款が改定された場合、当ホテルは、改定後の約款の内容及び効力発生日を当ホテルのホームページもしくは客室内に掲出するものとします。

～利用規則～

当ホテルは、お客様に安全・快適なご利用をいただくためと、ホテルの持つ公共性を保持するため、宿泊約款と一体となる下記の規則を定めております。この規則に違反したときは、宿泊約款第6条の規定により、宿泊契約を解除することがあります。

記

1 契約人数を超えての客室利用は禁止致します。申出なく契約人数を超えての利用が発覚した場合は、直ちに退去していただくほか、その超過利用分を請求致します。

2 当ホテル内での次に定める行為は固く禁止しております。

- (1)暖房用、炊事用の火器及び当ホテルの貸出品以外のプレス用のアイロン その他の電化製品の使用
- (2)ベッド、その他の火災が発生しやすい場所及び当ホテル所定の場所以外での喫煙(電子タバコ、加熱式タバコ等による喫煙を含みます。)
- (3)放歌高吟等の喧騒行為、粗暴な振る舞い、異臭放散その他第三者に嫌悪感や迷惑を及ぼしたりする行為
- (4)次に定める物品の持ち込み
 - (イ)動物、鳥類等(盲導犬等を除きます。)
 - (ロ)覚醒剤、麻薬類等、法令により所持を禁止されている薬品類
 - (ハ)発火又は引火しやすい火薬や揮発油類及び身体に害を及ぼす危険性のある薬品
 - (ニ)許可証のない銃砲、刀剣類及びこれらの類似品
 - (ホ)著しく多量もしくは重量のある物品
 - (ヘ)悪臭を発するもの(線香や、お香などの強い臭いが発生するものも含む)
 - (ト)ごみ及び客室の衛生を妨げる物品
 - (チ)当ホテル内での使用を目的とした電化製品及び調理器具等の物品
 - (リ)その他当ホテルが客室への持ち込みを禁止することとした物品
- (5)公序良俗に反する行為
- (6)他のお客様にチラシ、ビラその他の広告物を配布する行為
- (7)館内の諸設備及び諸物品の移動、持ち出し、及び本来の用途以外の目的での使用
- (8)客室以外の場所での所持品の放置
- (9)客用以外の施設への立ち入り
- (10)当ホテルが許可する施設以外から飲食物等の出前を取ること
- (11)ユニットバス内及び大浴場内での染毛・漂白剤等の使用
- (12)客室内でお香などを焚く行為
- (13)営利を目的とした活動
- (14)当ホテルの従業員に対する攻撃、つきまとい、過剰な要求及び金品等の提供
- (15)その他当ホテル内での安全及び衛生の妨げとなる全ての行為

4 客室内での次に定める行為は固く禁止しております。

- (1)宿泊を目的としない利用
 - (2)外来者との客室での面会
 - (3)客室の窓に写真、ポスターを貼付、その他ホテルの外観を損なう物品を掲示すること
- 5 客室ルームキーを紛失した場合は、鍵交換工事に要する費用の全額¥30,000を申し受けま
す。

6 駐車場のご利用方法

- (イ)駐車台数はお一人様、原則1台とさせていただきます。
- (ロ)観光バス及び特別医療車両を除き、1台枠を越える中・大型車の駐車は、原則お断り致します。
- (ハ)お客様のご利用時間は、原則としてご到着時から当ホテルが定めるチェックアウト時刻までとさせていただきます。
- (ニ)駐車場敷地内での洗車は、原則禁止致します。

～喫煙発覚の場合～

当ホテルは、全館禁煙とさせて頂いております。

万一、たばこ臭、吸い殻等、確認された場合には、脱臭、消臭におけるクリーニング代を(¥25,000)別途ご請求させていただきます。

予めのご了承を頂きをお願い申し上げます。

Terms and Conditions of Accommodation

Article 1 (Scope of Application)

1 The accommodation contract and any related contract that this hotel concludes with a guest shall be governed by the provisions of these General Terms and Conditions and the rules of use that come together with these General Terms and Conditions (hereinafter referred to as the "Rules of Use"). Matters not stipulated in these General Terms and Conditions shall be governed by laws and regulations or generally established customs.

2 In the event that this hotel accepts a special agreement within the scope not contrary to laws, regulations and customs, such special agreement shall prevail notwithstanding the provisions of the preceding paragraph.

Article 2 (Application for Accommodation Contract)

1 A person who wishes to apply for a lodging contract (lodging reservation) with this hotel shall provide this hotel with the following information in accordance with Article 6 of the Japanese Ryokan Business Act, Article 4-2 of the Ordinance for Enforcement of the said Act, and the ordinances of the prefecture in which this hotel is located.

(1) Name of the guest

(2) Date of stay and estimated time of arrival

(3) Customer's contact information

(4) Other matters deemed necessary by this hotel.

(2) In the event of any change to the information provided to this hotel in accordance with the preceding paragraph, the guest shall promptly notify this hotel of the changed information.

3 In the event that a guest requests to continue his/her stay beyond the date of stay as specified in Paragraph 1 (2) during his/her stay, this hotel shall consider that a new accommodation contract has been applied for at the time the request is made.

Article 3 (Formation of Accommodation Contract, etc.)

1 A lodging contract shall be deemed to be formed when this hotel accepts the application set forth in the preceding article.

2 When a lodging contract is formed in accordance with the preceding paragraph, the accommodation charge for the entire period of stay related to said lodging contract shall be paid before the start of the stay or by the date designated by this hotel.

If any of the following events occur, this hotel may treat the application of the guest as if the guest had made an application even though he/she does not actually intend to stay at the hotel, and the accommodation contract shall cease to be effective.

(1) In the event that the accommodation charge set forth in the preceding paragraph is not paid prior to the start of the stay or by the date designated by this hotel in accordance with the provisions of the same paragraph.

(2) When the hotel cannot be contacted within 10 days from the date of the first contact (or by 3:00 p.m. on the day of the stay if the number of days until the day of the stay is less than 10 days), even if the hotel tries to contact the address provided in paragraph 1 of the preceding article.

(3) When the guest refuses to be contacted by this hotel.

(4) In the case of the preceding paragraph, if this hotel deems that the accommodation contract for the guest has ceased to be effective, the guest shall be deemed to have cancelled the accommodation contract on the day of such deeming, and the guest shall pay the penalty fee in accordance with the provisions of Article 5, paragraph 2, mutatis mutandis.

Article 4 (Refusal to Conclude Accommodation Contract)

This hotel may refuse to conclude a lodging contract in the following cases

(1) When the application for accommodation does not comply with these Conditions.

(2) When the hotel is unable to provide a room due to full occupancy.

(3) When there are reasons equivalent to the above, such as the occurrence of a disaster or other emergency situation, and it is actually expected that rooms should be provided on a priority basis for disaster victims and those in charge of disaster recovery.

(4) When the person who intends to stay at the hotel is a member of or related to a crime syndicate, a crime syndicate related organization, or any other antisocial force as defined in the Law Concerning Prevention of Unjust Acts by Members of Crime Syndicates and Prefectural Ordinances Concerning Elimination of Crime Syndicates.

(5) When it is recognized that the person who intends to stay at the hotel is likely to commit an act contrary to the provisions of laws and regulations, public order, or good manners and customs.

(6) When it is clearly recognized that the person who will be staying at the hotel has a contagious disease. (7) When there is a request for services or other burdens in excess of the socially acceptable range for accommodation. (8) When the hotel is unable to accommodate the guest due to a natural disaster, breakdown of the facilities, or other unavoidable reasons. (9) When the person who intends to stay at the hotel is a drunkard, etc. and is likely to cause trouble to other guests or interfere with the operation of this hotel, or when the person says or does something that causes trouble to other guests or employees of this hotel.

(10) When the person who intends to stay at the hotel is clearly in a state of mental or physical discomfort. (11) When only minors stay at the hotel without the permission of a guardian.

(12) When an application for accommodation is made with the intention of transferring the right to stay to another person.

(13) When a person applies for accommodation even though he or she has no intention of actually staying.

(13) When the guest has applied for accommodation even though he/she does not intend to stay at the hotel. (14) When the guest falls under any other cases where the hotel may refuse to accommodate the guest as stipulated by laws and regulations or prefectural ordinances.

Article 5 (Customer's Right to Cancel Contract)

1 The guest may cancel the accommodation contract by making a request to this hotel.

2 In the event that the customer cancels the accommodation contract in whole or in part in accordance with the preceding paragraph, the customer shall be required to pay a penalty fee in accordance with Appendix 2.

3 If a guest does not arrive at the hotel at the scheduled time of arrival on the day of stay without notifying the hotel, the hotel may treat the accommodation contract as having been cancelled by the guest.

Article 6 (Our Hotel's Right to Cancel the Contract)

1 This hotel may cancel the accommodation contract in the following cases

(1) When the guest is a member or a related party of a crime syndicate, a crime syndicate related organization, or any other antisocial force as defined in the Law Concerning Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Groups and Prefectural Ordinances Concerning Elimination of Organized Crime Groups.

(2) When the Guest commits or is likely to commit any of the following acts in the Hotel: assault, threats, extortion, unreasonable demands, gambling, possession or use of drugs, firearms, swords, or similar items not permitted by law, obstruction of business, acts that cause inconvenience to other guests, or other acts contrary to law or public order and morals. (2) When the guest has a contagious disease.

(3) When it is clearly recognized that the guest is suffering from a contagious disease.

- (4) When a guest is requested to pay for services or other expenses related to accommodation that exceed a reasonable range.
- (5) When the hotel is unable to accommodate the guest due to a natural disaster, breakdown of the facilities, or other unavoidable reasons.
- (6) When a guest has committed any act that may hinder fire prevention or fire protection, such as smoking in the guest room or tampering with firefighting equipment.
- (7) When a guest has transferred or attempted to transfer the right to stay.
- (8) When payment of the accommodation charge has not been confirmed. Payment of the accommodation charge is not confirmed because the next day is a bank holiday of the financial institution, although the payment is made by bank transfer at the end of the window business hours of the financial institution or by bank transaction via the Internet regardless of the business hours of the financial institution.
- (9) In the event that the payment is not confirmed by the start of the stay because the next day is a bank holiday.
- (9) When the guest has violated these General Terms and Conditions or the Hotel's usage rules.
- (10) In other cases where the hotel may refuse to accommodate the guest as stipulated by laws, regulations, or prefectural ordinances.

2 The notice of cancellation under the preceding paragraph shall be given orally or by telephone, e-mail or in writing to the contact address of the guest who made the request in accordance with Article 2. In addition, the accommodation contract may be deemed to have been reached at the time when the period when it should normally have been reached has passed.

3 In the event that the accommodation contract expires pursuant to the provisions of the preceding two paragraphs, the hotel will not refund any accommodation charges that have already been paid, except in the case of paragraph 1 (3) and (5). If the accommodation charge has not been paid, an amount equivalent to the accommodation charge shall be paid as a penalty.

Article 7 (Hours of use of guest rooms)

1 Guests may use the guest rooms of this hotel from 15:00 p.m. to 11:00 a.m. the following morning. However, in the case of consecutive stays, the guest room may be used all day except for the day of arrival and departure.

2 Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, this hotel may accept the use of a room outside the hours specified in the same paragraph. In such a case, the following additional charges shall apply

- (1) Late check-out, 2,000 yen (tax not included) for every 30 minutes
- (2) Early check-in: 2000 yen (tax not included) for every 30 minutes.

Article 8 (Compliance with Usage Rules)

The guest shall comply with the Hotel's rules of use (specified below) while in the Hotel.

Article 9 (Payment of Charges)

1 The breakdown of the accommodation charge, etc. to be paid by the guest shall be as shown in Attached Table 1.

2 Payment of the accommodation charges, etc., set forth in the preceding paragraph shall be made at the time of the arrival of the guest, or upon request by this hotel, or by the payment deadline specified by this hotel, in Japanese yen, by means of a travel check,

accommodation coupon, debit card, credit card or other means of payment approved by this hotel. Article 10 (Contracted Rooms)

Article 10 (Treatment in the event that the contracted room cannot be provided)

1 In the event that this hotel is unable to provide the guest with the room for which a contract has been made, this hotel shall, as far as possible, arrange for other accommodation under the same conditions.

2 If this hotel is unable to find another accommodation facility despite its efforts to do so in accordance with the preceding paragraph, it may cancel the accommodation contract. In this case, the provisions of Article 6, paragraph 2 shall apply mutatis mutandis to the notice of cancellation. In the event that there is a reason attributable to this hotel for not being able to provide a room, this hotel shall pay a compensation fee to the guest in accordance with the provisions of Appended Table 3, except in the case of willful misconduct or gross negligence on the part of this hotel, and such compensation fee shall be deemed as compensation for damages.

Article 11 (Responsibility for Parking)

1 In the event that the Customer uses the self-propelled parking facilities of the Hotel, the Hotel shall only lend the parking space and shall not be responsible for the custody of the vehicle. However, in the event of theft, loss, damage, etc., to the vehicle or to the property contained in the vehicle, or in the event of an automobile accident in the parking lot, the Hotel will compensate for such damage up to 100,000 yen, unless the damage is caused by willful misconduct or gross negligence. 2.

2 The provisions of paragraphs 2 and 4 of Article 13 shall apply mutatis mutandis to the liability for damages caused by an accident in a parking facility with respect to a vehicle parked in a parking facility such as a mechanical multi-storey parking lot where the vehicle cannot enter or exit without the involvement of an employee of the Hotel.

Article 12 (Liability of this Hotel)

Notwithstanding the provisions of the limitation of liability clause of this hotel under these General Terms and Conditions, in the event that damage is caused to a guest due to non-performance of the accommodation contract or any related contract, or due to tortious acts, this hotel shall not be liable for any damage caused to the guest, except in the case of willful misconduct or gross negligence on the part of this hotel, if the innkeeper's liability insurance is applicable. In such cases, the Hotel shall compensate for the damage up to the amount of the insurance payment to be covered by such insurance.

Article 13 (Liability of the Guest)

1 In the event that the Hotel incurs expenses for cleaning or repairing the room, loss of sales opportunities, or other damages due to an act by the Customer in violation of these General Terms and Conditions or the Rules of Use, or for any other reason attributable to the Customer, the Customer shall be liable for such damages.

2 In the event that this hotel causes damage to another guest for reasons attributable to the guest, and this hotel has paid an amount equivalent to the amount of compensation for the damage to the victim guest, this hotel shall be entitled to claim compensation from the guest who is liable for the damage for an amount equivalent to the amount paid by this hotel.

Article 14 (Cleaning of Rooms)

Article 14 (Cleaning of Rooms)

1 In principle, no cleaning of the guest room shall be performed during the guest's stay, regardless of the number of nights.

2 In the case of cleaning of the guest room as described in the preceding paragraph, the Hotel may clean the guest room at any time if the guest requests such cleaning or if the Hotel deems it necessary.

3 The Guest shall not be able to refuse the cleaning of the room as described in the preceding paragraph.

Article 15 (Jurisdiction and Governing Law, etc.)

1 All disputes arising in connection with the accommodation contract between the guest and this hotel shall be subject to the exclusive jurisdiction of the relevant district court or summary court of jurisdiction as the court of first instance.

2 The accommodation contract between the guest and this hotel shall be governed by and construed in accordance with the laws of Japan.

3 In the event that the Terms and Conditions of Accommodation are prepared in more than one language, and there is any discrepancy, inconsistency or other discrepancy between the descriptions in the Terms and Conditions of Accommodation, the description in the Japanese version of the Terms and Conditions of Accommodation shall prevail.

Article 16 (Revision of General Conditions)

These General Terms and Conditions may be revised as necessary. In the event that these General Terms and Conditions are revised, the Hotel shall post the revised General Terms and Conditions and the effective date of the revision on the Hotel's website or in the guest room.

~ Rules of Use

In order to ensure the safety and comfort of our guests and to maintain the public nature of the hotel, this hotel has established the following rules, which are an integral part of the Hotel Terms and Conditions. If any of these rules are violated, the accommodation contract may be cancelled in accordance with the provisions of Article 6 of the Accommodation Terms and Conditions.

Description

1. It is prohibited to use the room in excess of the contracted number of guests. If it is discovered that the number of guests exceeds the contracted number without notification, the guest will be asked to vacate the room immediately and will be charged for the excess usage.

2 The following activities are strictly prohibited in the hotel.

(1) Use of fire extinguishers for heating or cooking purposes, irons for pressing other than those lent by the hotel, and other electrical appliances.

(2) Smoking in beds or other fire-prone areas, or in areas other than those designated by the hotel.

(2) Smoking in areas other than beds, other fire-prone areas, or areas designated by this hotel (including smoking from electronic cigarettes, heated cigarettes, etc.)

(2) Smoking (including smoking with electronic cigarettes, heated cigarettes, etc.) in areas other than those designated by the Hotel, such as beds and other areas prone to fire.

(4) Bringing in any of the following items

- (a) Animals, birds, etc. (excluding guide dogs, etc.)
- (b) Chemicals prohibited by law, such as methamphetamine and narcotics
- (C) Explosives and volatile oils that ignite or catch fire, and chemicals that may cause bodily harm.
- (D) Firearms, swords, and similar items without a permit.
- (E) Articles of extremely large quantity or weight
- (F) Items that emit foul odors
- (G) Garbage and other articles that interfere with the hygiene of the guest room
- (G) Garbage and items that interfere with the hygiene of the room (H) Electrical appliances, cooking utensils, and other items intended for use in the hotel
- (H) Electrical appliances and cooking utensils intended for use in the hotel (I) Other items that the hotel prohibits from being brought into the guest room
- (5) Acts that are offensive to public order and morals
- (6) Distribution of flyers, leaflets, or other advertising materials to other guests.
- (6) Distribution of flyers, leaflets, or other advertising materials to other guests (7) Moving, taking out, or using for purposes other than those originally intended, any of the facilities or items in the hotel
- (8) Leaving personal belongings in places other than guest rooms.
- (8) Leaving personal belongings unattended in places other than guest rooms (9) Entering facilities not intended for guests
- (10) Taking food or beverage deliveries from facilities other than those approved by the hotel.
- (11) Use of hair dye, bleach, etc. in the unit bath or in the large bathroom
- (12) Burning incense, etc. in the guest room
- (13) Activities for the purpose of profit
- (14) Attacks, stalking, excessive demands, or offering of money or goods to the hotel's employees
- (15) Any other acts that interfere with safety and hygiene in the hotel.

The following acts are strictly prohibited in the guest rooms.

- (1) Use not for the purpose of accommodation
- (2) Meeting with outsiders in the guest room
- (3) Posting pictures, posters, or other items that damage the appearance of the hotel on the windows of guest rooms.

5 In the event that a guest room key is lost, the full cost of ¥30,000 for lock replacement will be charged.

6 How to use the parking lot

- (a) The number of parking spaces is limited to one per person in principle.
- (B) Except for sightseeing buses and special medical vehicles, the parking of medium and large vehicles that exceed the limit of one car is not permitted in principle.
- (c) As a general rule, guests may use the parking lot from the time of arrival until the time of check-out as determined by the hotel.
- (d) Car washing in the parking lot is prohibited in principle.

~In case smoking is detected

Our hotel is a non-smoking hotel.

In the unlikely event that the smell of cigarettes, cigarette butts, etc., is confirmed, we will separately charge you for the cleaning fee of ¥25,000 for deodorization and deodorization.

We ask for your understanding in advance and ask that you use the designated smoking areas.